

「野の花の丘便り」6月中旬

花芽が出始めました

6月になり花たちは一日毎に大きくなってきています。センダイハギの黄色い花は終わりに近づいていますが、エゾクガイソウ、オカトラノオ、ノハナショウブが蕾をつけ始めました。今年は雪解けや芽吹きは早かったのですが、蕾の時期はいつもの年と変わらないようです。

あたりを見渡してみると、公園の中のトチノキ（マロニエといったほうが格好いい？）の花はそろそろ終わりニセアカシア、ハマナスが咲き始め甘い香りを漂わせています。カッコウも鳴いて夏は間近です。

6月1, 8, 10日と引き続きDブロックの整備、あわせて「野の花の丘」の雑草、灌木類の退治に汗を流しました。散髪の後のように少しサッパリとしました。

これから夏至に向かい成長はピークとなり、7月には花のシーズンを迎えます。年年歳歳花相似たり、花は毎年毎年忘れずに咲いてくれるのですね。人は？

待ってたよー、つぼみちゃんー

ノハナショウブ



エゾクガイソウ



今回もお疲れ様

